

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報 あつま

2021年
12月号
令和3年
NO.832



産業貢献賞

今野 昭男さん (豊丘)

町土地改良区理事および同工務委員長として長年にわたり、農業生産基盤整備や生産技術の向上と地域産業の発展に尽力されました。



大垣 俊昭さん (豊沢)

長年にわたり町土地改良区監事・総括監事として、農業生産基盤整備などを推進し、とまこまい広域農業協同組合豆振興会会長として生産技術の向上に尽力されました。



西村 忠彦さん (東和)

長年にわたり町土地改良区理事・総務委員長として、農業生産基盤整備を推進し、農業委員会委員として農業農村振興などに尽力されました。



教育貢献賞

高橋 康夫さん (本郷)

町スポーツ推進委員・委員長として長年にわたり、社会体育の振興と町民の体力向上のために大きく貢献されました。



善行賞

岩永 泰正さん (京町)

厚真消防団員として、町民の生命・財産の安全保護のため精進され、同消防団部長として組織強化と地域防災力の向上に貢献されました。



厚真町商工会青年部

多年にわたり町市街地のイルミネーション装飾やあつまスターフェスタの主催、田舎まつりを支援するなど、明るいまちづくりに寄与されました。



鵜川漁業協同組合厚真青年部

多年にわたり厚真川上流域での植樹活動や船舶清掃など環境保全と産業の持続的発展の両立に取り組み、明るいまちづくりに寄与されました。



令和3年度厚真町表彰式が11月1日、総合福祉センターで行われました。地域の発展や振興、教育・防災・生活環境の向上などに尽力した10個人2団体に賞状と記念品が贈られました。
代表して自治功労賞を受賞した寺坂文秀さん(本郷)は「受賞は、友人や知人、町民皆様のご協力のたまものです。感謝します」と謝辞を述べました。

令和3年度厚真町表彰式

自治功労賞

寺坂 文秀さん (本郷)

長年にわたり町商工会理事および会長として、観光振興や起業支援、人材育成を推進し、地域経済の活性化に貢献されました。



自治貢献賞

長谷川 和司さん (鹿沼)

町農業委員会委員として長年にわたり、農地の適正利用や人材育成などに尽力し、農業農村振興と町政の発展に貢献されました。



五十嵐 次男さん (富野)

長年にわたり厚真消防団員として、町民の生命・財産の安全保護のため精進され、団長として組織強化と地域防災力の向上に貢献されました。



澤山 慎一さん (表町)

長年にわたり厚真消防団員として、町民の生命・財産の安全保護のため精進され、副団長として組織強化と地域防災力の向上に貢献されました。



佐藤 博さん (上厚真)

長年にわたり厚真消防団員として、町民の生命・財産の安全保護のため精進され、副団長として組織強化と地域防災力の向上に貢献されました。



ひとのうごき

令和3年11月30日現在 ()内は前月比

人口 4,387人 (+2)
男 2,200人 女 2,187人

世帯数 2,116世帯 (+5)

11月1日~30日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

facebook <フェイスブック>
お知らせやイベント情報を発信しています。



<https://www.facebook.com/atsumatownhokkaido>

LINE LINE <ライン>

災害時の緊急情報、支援情報、町政情報などを配信しています。

※LINEアプリから友だち追加してください

・IDで追加 @atsuma

・QRコードで追加



「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-ebooks.jp

Hokkaido ebooks

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」
ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



広報あつま

2021年 12月号
令和3年

もくじ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 令和3年度厚真町表彰式
- 4 厚真町文化祭
- 5 公共施設等 年末年始ガイド
- 6-7 お知らせ
- 8-9 高齢者ウェブ見守り環境整備事業
- 10-11 まちの話題
- 12-13 国民年金
- 14 新型コロナウイルス感染症に関する支援情報
厚真町地域おこし協力隊
- 15 厚高インフォメーション/短歌
将来の夢&目標
- 16-17 安平・厚真行政事務組合
- 18 気象台ノート
防災無線のデジタル化に伴う戸別受信機の更新
工事について
- 19 防災のページ
- 20-21 保健の掲示板
- 22 こども園園児募集
放課後児童クラブ利用登録
- 23 子育て支援センター/まちのアイドル
除雪について
- 24 健康情報
- 25 情報ひろば
- 26 ATSUMA LOVERS

※広報担当が取材した記事は、写真撮影時のみマスクを外しています。

今月の表紙 COVER



北海道代表で12月の日本コロムビア剣詩舞コンクール全国決選大会に出場するいずれも会社員の畑田真穂さん(共栄)と山川侑美さん(共和)が11月7日、厚南会館で本番に向けて稽古しました。

公共施設等 年末年始ガイド

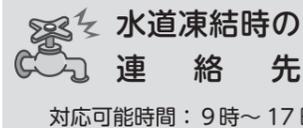


〈町の機関〉

役場	☎27-2321
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
上厚真支所	☎28-2311
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
厚南会館	☎28-2311
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
総合福祉センター	☎27-2327
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
総合ケアセンターゆくり	☎26-7871
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
総合ケアセンターゆくり 機能訓練室	☎26-7871
12月29日(水)…12時で終了	
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
青少年センター・創作館	☎27-2495
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
スポーツセンター・スタードーム	☎27-3775
12月30日(木)…17時で閉館	
休み	12月31日(金)～1月5日(水)
こぶしの湯あつま	☎26-7126
12月31日(金)・1月1日(土)	
[入浴]10時～18時 [食事]休み	
1月2日(日)・1月3日(月)	
[入浴]10時～20時	
[食事]11時30分～14時、17時～19時30分(ｽﾀｰﾄﾞｰﾑ)	
まちなか交流館しゃべーる	☎29-7022
休み	12月31日(金)～1月3日(月)

〈交通〉

あつまバス	☎27-2311
沼ノ端線	休み 12月29日(水)～1月3日(月)
拓勇経由(快速)	休み 12月25日(土)～1月10日(月)
あつまハイヤー	☎27-2311
12月31日(金)17時まで営業	
休み	1月1日(土)～1月5日(水)
デマンド交通「めぐるくん」	☎29-7710
休み	12月31日(金)～1月2日(日)



水道凍結時の
連絡先

対応可能時間：9時～17時

12月29日(水)～12月30日(木)	(有)木本建設	齊藤	☎090-3392-0966
12月31日(金)～1月1日(土)	(株)進興工業	①内海	☎090-7654-2714
		②河田	☎090-3397-0324
1月2日(日)～1月3日(月)	(株)成友設備	①横川	☎080-2870-5105
		②沖田	☎090-2694-0090
1月4日(火)～1月5日(水)	(株)厚信電機	寺坂	☎090-1528-5040

〈病院〉

あつまクリニック	☎27-2422
休み	12月29日(水)午後～1月3日(月)
厚真歯科	☎27-2912
休み	12月30日(木)～1月4日(火)
桂歯科クリニック	☎26-7888
休み	12月29日(水)午後～1月4日(火)

〈郵便・金融〉

厚真郵便局	☎27-2661
窓	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
ATM	12月31日(金)…9時～17時稼働
休み	1月1日(土)～3日(月)
上厚真郵便局	☎28-2360
窓	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
ATM	12月31日(金)…9時～17時稼働
1月1日(土)～3日(月)…9時～14時稼働	
軽舞郵便局	☎28-2451
窓	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
ATM	12月31日(金)…9時～17時稼働
1月1日(土)～3日(月)	
苫小牧信用金庫 厚真支店	☎27-2236
窓	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
ATM	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
農協厚真支所	☎27-2411
窓	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
ATM	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
農協上厚真ATM	☎27-2411
ATM	休み 12月31日(金)～1月3日(月)

〈ごみ・くみ取り〉

ごみ(行政事務組合)	☎0145-22-3151
収集搬入	休み 12月31日(金)～1月3日(月)
し尿くみ取り(衛生組合)	☎0145-42-2120
休み	12月31日(金)～1月5日(水)

厚真町 文化祭

厚真町文化祭が11月3日、4日の両日、総合福祉センターと厚南会館で開かれました。新型コロナウイルスの影響で、文化祭は2年ぶりの開催。約600点の作品展示のみでしたが、会場は芸術を親しむ町民の笑顔に包まれました。

総合福祉センターでは、町内の文化サークルを中心に14団体が約400点を展覧しました。ハスカップの保存食を紹介した厚真高校家庭クラブの作品やこども園つみきの園児27人が共同で作っただるまなど、個性豊かな作品が並びました。

また、会場入り口では、厚真町食生活改善推進協議会が「厚真の食材を食べて元気に」をテーマにみそや米、ジャガイモを配り、レシピを紹介しました。

厚南会館では、上厚真小学校と厚南中学校の児童・生徒の作品約200点を紹介しました。ビニール袋を使ったスカートや空き缶に紙粘土などを貼り付けて作った小物入れ、りりしい姿を描いた自画像などが飾られ、スケッチ画がライトに浮かび上がる「ライトスクラッチ」という珍しい作品も展示されました。



園児が共同制作した愛らしいだるま



娘の生け花を観賞する家族連れ



筆運びが鮮やかな書の展示



食材とレシピを配布する厚真町食生活改善推進協議会のコーナー



独創的な構図が目をついた写真展



総合福祉センター大集会室には個性的な作品約400点を展示



厚南会館では上厚真小・厚南中学校の作品約200点を紹介



光で浮かび上がる「ライトスクラッチ」



会場の傍らにある電子ピアノで連弾を披露する兄弟

旧山口邸古民家の移築再生無料見学会

産業経済課 経済グループ ☎ 27-2486

2棟目の移築再生となる旧山口邸古民家の見学会を開催します。

町は、厚真町で2棟目の移築再生となる旧山口邸古民家の再生工事を行っています。旧山口邸は、福井県出身者が、明治42(1909)年に鹿沼地区に建築した農家住宅で、福井県の伝統的な構法が特徴の越前造民家です。建築途中の木組み構造を見学しながら、専門家が越前造民家について説明します。

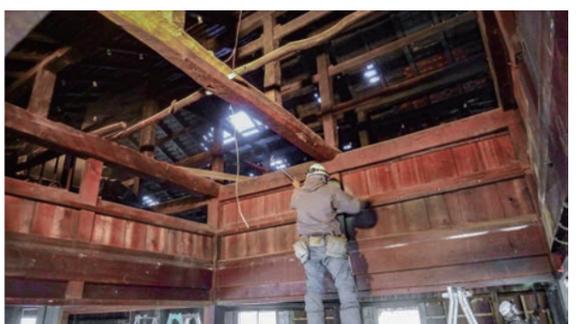
※現地では、新型コロナウイルス感染症の防止対策を講じています。マスクの着用をお願いします。体調不良の方は参加をご遠慮ください。

〔旧山口邸古民家について〕

旧山口邸古民家は、越前型民家の特徴の8畳4部屋の意匠が当時のまま残された伝統的な農家住宅で、仏間の上手に仏壇の間、座敷の奥手にボウズノマが設けられているのが特徴です。

また、仏間や座敷は、天井・差物・帯戸・欄間の意匠に優れ、備蓄量が少なく貴重な槐(エンジュ)の木が、建築用材として多用されています。室内を含め、当時の姿に復元する予定です。

- 日時
12月18日(土) 10時~11時
- 場所
厚真町字豊沢240-79 (フォーラムビレッジ内)
- 申し込み
12月14日(火)までに産業経済課経済グループへ



旧山口邸古民家の解体の様子 (平成29年3月)

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

所得税・町道民税の障害者控除

要介護等認定を受けている方も役場への申請で障害者控除の対象として認定を受けられる場合があります。

所得税や町・道民税の納税者本人や扶養親族等が障がい者であるときは、申告により障害者控除等を受けることができます。

「別に暮らしている子に扶養されている」などの場合には、申告により子が控除を受けることができます。令和3年12月31日時点(令和3年に死亡した場合は死亡日)で下表の「控除を受けられる条件」に該当する場合に対象となります。

また、障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によっては、役場住民課福祉グループへ申請することにより、障害者控除の対象として認定を受けられる場合があります。認定された場合は「障害者控除対象者認定書」が交付されます。詳しくは、上記までお問い合わせください。

区分	特別障害者控除	障害者控除
控除を受けられる条件	身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方	左記以外の等級の障害者手帳をお持ちの方
	障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によって対象として認定を受けられる場合があります。	
所得税の控除額	所得金額から40万円が控除されます	所得金額から27万円が控除されます
町・道民税の控除額	所得金額から30万円が控除されます	所得金額から26万円が控除されます

子育てポイント還元

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

子どもの医療費とこども園の利用者負担額をあつまるポイントで還元します。

子育て支援医療費の還元

- 内容
保護者が病院に支払った子どもの医療費の一部負担金を、全額ポイントで還元します。
- 対象者
0~18歳(高校生)の子どもがいて町内に住所がある保護者
- 申請に必要なもの
領収書(発行から2年以内のもの)、印鑑、あつまるカード
※高額療養費、災害共済給付、医療費助成の対象になる場合、それらを控除した額が対象です。
※予防接種など、保険外負担金は含みません。
※乳幼児は、初診時一部負担金(医科580円、歯科510円)が対象です。

子育て支援利用者負担額の還元

- 内容
町内のこども園の利用にあたり、保護者が負担した利用者負担額の2割をポイントで還元します。
- 対象者
町内に住所があり、こども園に通う子どもの保護者
- 申請に必要なもの
領収書、印鑑、あつまるカード
※延長保育利用料、一時預かり保育料、給食費などは対象外です。

マイナンバーカードの年内の受け取り

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

マイナンバーカードの年内受け取りは28日まで。

マイナンバーカードの申請をして交付通知書(ハガキ)が届いている方で、年内にカードを受け取りたい方は、次の期日までにお越しください。

- 年内受け取りの期日
12月28日(火)17時30分
※12月29日(水)はマイナンバーカード受け取りのほか、電子証明書の更新や新規発行、マイナンバーカードでの住所変更などの手続きはできません。

- カード受け取りに必要な物
・交付通知書(ハガキ)…住所、氏名を記入してください。原則本人への交付となります。どうしても来庁が難しい場合は、委任状の記入が必要です。
・本人確認書類…運転免許証やパスポートなどの場合は1点、健康保険証、年金手帳、学生証などの場合は2点必要です。(本人、代理人ともに必要)
・所有しているマイナンバー通知カードまたはマイナンバーカード…新しいマイナンバーカードと引き換えになります。所有している方は必ず持参してください。

水道凍結にご注意ください

建設課 上下水道グループ ☎ 27-2326

水道凍結を防ぐため、適切な水抜きを行いましょう。

今年も寒い時期がやってきました。毎日ニュースや天気予報を確認し、低温注意や水道凍結注意の予報が出た時は水道の水抜きを行うようにしましょう。水道を凍結させてしまうと、水が使えなくて不便だけでなく、水道管の破裂等の原因にもなり、修理費用に多大な金額がかかる場合があります。また、厳寒期になると夜間だけでなく昼間も凍結する場合がありますので、油断しないようにしてください。



水道の水抜きは水抜き栓で行いますが、水抜き栓は家の中に複数あったり、目立たないところにあったりしますので、場所や動作状況を確認しておきましょう。

費用はかかるの？

タブレット端末の貸し出しは無料です。
ただし、通信費用は自己負担となります。
契約する通信会社により料金プランは異なります。
初期費用や毎月の使用料に対して補助制度があります。

対象経費	補助額（税込み）
SIM契約基本使用料	上限1,430円/月
SIM手配料	上限434円/1回限り
契約初期費用	上限3,300円/1回限り

タブレット端末を活用した取り組み事例

福祉活動団体・あつまっふるによるリモート体操教室



胆振東部地震で被災し、応急仮設住宅で生活していた方々に人気を集めた仮設住宅体操教室が、利用者の要望を受けて、10月20日から総合福祉センターで再スタートしました。

町内の有志団体・あつまっふるによるもので、新たな取り組みとして、会場に行けない方も参加できるように、タブレット端末を使った「遠隔体操教室」もスタートする予定です。

10月26日と28日の2日間、あつまっふるの担当者向けに「遠隔体操教室」の講習会が開かれました。講習会には2日間延べ26人が参加しました。講師はソフトバンク株式会社の社員で社会貢献活動を行う宮本直哉さんが務めました。ほとんどの方がタブレット端末の操作は初心者でしたが、1人1台タブレット端末が用意され、電源の入れ方など、基本的な操作を学習。すぐに使えるようになりました。



ビデオ通話機能を使って、画面で相手の顔を見ながら会話を体験しました。

これらの機能を使い、「遠隔体操教室」や「見守り」活動などが検討されています。参加者は「顔が見えて声が聞けるので安心」と話していました。



高齢者などを対象に

タブレット端末の

貸し出しを行っています



町では、今年2月から高齢者ウェブ見守り環境整備事業として、高齢者などを対象にタブレット端末の貸し出しを行っています。この事業は、日常的な見守り支援や新たな交流手段としてタブレット端末を活用していただき、高齢者福祉サービスの充実を目指すものです。

新型コロナウイルス感染症により、外出を自粛されている方も多く、日ごろ交流している友人や町外のご家族と会えない時間が多くなった方は少なくありません。

そこで、高齢者向けにタブレット端末を活用して、友人やご家族との新たな交流の場を促進しています。

住民課 福祉グループ ☎26-7872

どんな人が借りられるの？

町内に居住する65歳以上のひとり暮らし高齢者などで、日常的に見守り支援を必要とし、以下のいずれかに該当する方が対象です。

- ①町やその他機関による見守り支援を受けている方
- ②要支援、要介護認定などを受けている方
- ③その他必要と認められる方



利用者の状況(11月30日現在)
貸与しているタブレット端末数

19台

借りるためにはどうすればいいの？

住民課にある申請用紙に必要事項を記入して提出してください。

貸し出し期間は、申請年度末までです。
※延長を希望する場合は、申請が必要です



申請書は、町のホームページからもダウンロードできます。

上厚真小3年生が 防災マップづくり



危険箇所を確認しながら散策する児童たち

上厚真小学校の3年生15人が11月8日、上厚真自治会（國本公彦自治会長）と一緒に防災学習に取り組み、地域を歩いて防災マップづくりに励みました。

3年生は、総合的な学習や社会科の学習でこれまで地域の安全を守る仕事を学んできました。今回は、自分たちが生活している地域を歩いてどのような危険が潜んでいるのかを把握し、有事の際に役立つ防災マップ作りに挑み、自主防災活動が盛んな同自治会が全面的に協力しました。

2グループに分かれた児童たちは、大人とペアを組んで厚南会館の北側と南側を散策しました。垣根が死角となっている交差点や道路の段差など、「危ない」と感じた場所を把握し、地図に書き込みました。

厚真市街地の沿道で 冬型事故防止など呼びかけ

冬の交通安全運動（11月13日～22日）にちなんだ町交通安全推進委員会主催の街頭啓発が11月12日、厚真市街地で行われました。

町内の事業所や団体など約100人が参加しました。交通安全指導車のスピーカーを通じて、交通弱者の安全確保やスリップなど冬型事故防止、飲酒運転の根絶などのメッセージを繰り返して流し、交通安全を呼びかけました。



厚真市街地の交差点で交通安全を呼びかける参加者たち

吉野地区に桜の苗木30本植樹 公益財団法人イオン環境財団



吉野地区に桜の苗木を植える参加者たち

町と公益財団法人イオン環境財団は11月13日、吉野地区の斜面に桜の苗木30本を植樹しました。

植樹には、町長や議長、吉野・高丘・富里の3自治会長、同財団の山本百合子専務理事らが参加しました。設立30周年を迎えた同財団が、3年かけて全国で30万本の桜を植樹する活動の一貫として行われました。

品種は、エゾヤマザクラとヤエザクラの2種類。参加者は、満開の桜を想像しながら、丁寧に土をかぶせました。宮坂町長は「今年度で林道復旧も終わり、来年度から森林再生の新たな一歩を踏み出します。環境財団の方たちのご協力に感謝します」と話し、山本専務理事は「これからも吉野地区をはじめ、多面的な活動を行いたい」と語りました。また、植樹の前に、町から環境財団に感謝状が贈られました。

厚真ダム近くの高台で落水式

町土地改良区（細川隆雄理事長）は10月19日、厚真ダム近くの高台にある水神宮で落水式を行い、出席者約30人が出来秋に感謝しました。

土地改良区の役員や町長、議長、胆振農業事務所長などが出席しました。猛暑による作物への高温障害が懸念されましたが、肥培管理の徹底などで豊作に恵まれました。周辺の紅葉も深まり、昨年植樹したエゾヤマザクラも順調に生育していて、出席者は感慨深げに今年の営農を振り返りました。



出来秋に感謝する関係者たち

ケイセイマサキ建設株式会社が 宮の森こども園の園庭整備



安全な遊び場づくりに協力したケイセイマサキ建設の社員たち

ケイセイマサキ建設株式会社（正木健太社長）は10月20日、宮の森こども園（宮下葉子園長）の園庭で、園児が安心して遊べる環境づくりに奉仕しました。

園庭は、園児たちが遊びを通じて成長するための大切な学習の場。築山などが整備されていますが、さらに粒子の細かい土を敷き詰めて安全性を高めようと、同園がトラック6台分の土を購入し、同社が整地を協力しました。正木社長は「ブランコなどの下は、園児が飛び降りてもけがをしないように土などを厚めにしました。元気に遊んでもらえると思います」と語りました。

厚真町介護保険運営協議会を退任する 2人に町が感謝状

町は11月5日、厚真町介護保険運営協議会委員を退任する河口富士雄さんと館山睿さんに感謝状を贈りました。

河口さんは平成12年から通算6期18年、館山さんは平成28年から2期6年、それぞれ福祉行政に尽力しました。河口さんに代わって妻の紀久江さんと館山さんが宮坂町長から感謝状を受け取ると、2人は賞状を見ながら何度もお礼の言葉を述べました。



感謝状を手に記念撮影する河口さんの妻紀久江さんと館山さん

国民年金

令和3年の社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書が発行されています

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。年末調整や確定申告で、国民年金保険料を申告するために控除証明書をお使いください。
 今年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方へ、令和3年10月25日から11月上旬にかけて順次控除証明書を発送しています。
 また、今年10月1日から12月31日までの間に、国民年金保険料を納付された方については、令和4年2月上旬に控除証明書を発送する予定です。

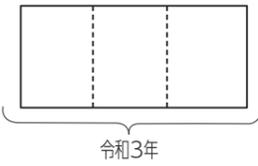
〔控除証明書に関する問い合わせ〕
 苫小牧年金事務所 ☎0144-36-6135
 ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-0003-0004

枚の証明書は、切り離さず添付して申告してください。申告額は、納付済額となります。

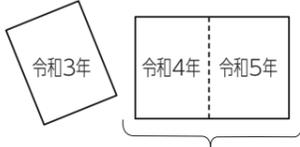
②各年分の保険料に相当する額を複数年に控除する(複数年に分けて申告する)

日本年金機構より送付された「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」下部の3年分3枚の証明書のうち、令和3年分の1枚を切り離して申告に使用ください。
 なお、残りの2枚の証明書につきましては、令和4年、令和5年の申告時に使用しますので、大切に保管をお願いします。
 ※分割して申告をご希望の場合、3年分を3回に分けて申告いただき、分割を申告した翌年に残りの分をまとめて申告することはできませんのでご注意ください。

①まとめて申告する



②複数年に分けて申告する



×残りを令和4年にまとめることはできません

【例】口座振替で24カ月分(令和3年4月分～令和5年3月分)を前納した場合

申告年	申告対象期間・申告額
令和3年	令和3年4月～令和3年12月(9カ月分) 38万2,550円×(9カ月/24カ月) = 14万3,457円
令和4年	令和4年1月～令和4年12月(12カ月分) 38万2,550円×(12カ月/24カ月) = 19万1,275円
令和5年	令和5年1月～令和5年3月(3カ月分) 38万2,550円 - 14万3,457円 - 19万1,275円 = 4万7,818円

※上記の例の場合、令和3年に分割して申告し残りの分(15カ月分)をまとめて令和4年に申告することはできません。令和3年、令和4年、令和5年の3年に分けての申告が必要です。

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、しくみなどを紹介します。

控除証明に関するQ&A

控除証明書をなくしてしまっただけですが、再発行できますか？
 再発行は可能です。紛失などにより再発行が必要な場合は、「ねんきん加入者ダイヤル」または「苫小牧年金事務所」へお問い合わせください。
 再発行の手続きの際には、年金手帳など基礎年金番号が分かるものをお手元にご用意ください。

控除証明書が届きません

今年中(1月1日から9月30日まで)に国民年金保険料を納めているのに控除証明書が届いていない方は、「ねんきん加入者ダイヤル」または「苫小牧年金事務所」へお問い合わせください。
 なお、今年10月1日から12月31日までの間に、令和3年中の国民年金保険料を納められた方については、令和4年2月上旬に控除証明書をお送りします。

る予定です。ご注意ください。
 家族(大学生の子どもなど)の国民年金保険料を私(親)が納めています。

ご自身の社会保険料と合わせて申告してください。配偶者やご家族の負担すべき国民年金保険料を納めたときは、納めた方がその保険料を申告することができません。

令和3年に13月以上の国民年金保険料を前納した場合の保険料控除はどのように申告するの？

13月以上の前納により納めた国民年金保険料を所得より控除する場合は、以下の方法のいずれか1つを選択して申告してください。

- ①全額納めた年に控除する
 日本年金機構より送付された「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」下部の3年分3

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

国民年金保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用しての納付、便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限までに納めていただけない方に対して、電話・文書・訪問により早期に納めていただくよう案内しています。未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。
 所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度がありますので、住民課町民生活グループへご相談ください。

令和3年度の国民年金保険料
月額16,610円

納付は口座振替が便利です。
 また、前納すると割引がありお得です。

相談・問い合わせ

住民課 町民生活グループ (総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871
 日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎0144-36-6135



支援情報

国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少などの理由で国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料(65歳以上)の納付が困難となった方は、申請により保険料の減免が受けられる場合があります。

・対象保険料

令和3年4月1日～令和4年3月31日の納期限のもの

・対象者(世帯)

下記①、②のいずれかに該当する者(世帯)

- ①新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡、または重篤な疾病を負った場合
- ②新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入など(事業・不動産・山林・給与収入)の減少が見込まれ、次のすべてに該当する場合

【国民健康保険料、後期高齢者医療保険料】

- ・事業収入などいずれかの減少額が前年の当該事業収入等の額の10分の3以上
- ・令和2年中の合計所得金額が1,000万円以下
- ・令和2年中の合計所得金額のうち、事業収入等に係る所得以外の所得の金額が400万円以下

※10分の3以上の減少が見込まれる事業収入等に係る令和2年中の所得が0円以下の時は、保険料減免の対象外です。

【介護保険料】

- ・事業収入などのいずれかの減少額が、前年の当該事業収入等の額の10分の3以上
- ・令和2年中の合計所得金額のうち、事業収入等に係る所得以外の所得の金額が400万円以下

・減免額

- ①全額
- ②対象保険料に令和2年中の合計所得金額の区分に応じた減免割合を乗じた額

・申請に必要なもの

申請書、被保険者証、印鑑、医師の診断書など感染した事実が確認できる書類の写し、収入を証明する書類など

・受付期間

令和4年3月31日(木)まで

・問い合わせ

【国民健康保険料、後期高齢者医療保険料】
住民課 町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

【介護保険料】

住民課 福祉グループ ☎26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

厚真町地域おこし協力隊

教育魅力化支援員
川嶋 圭さん(27歳)
着任 令和3年8月(1年目)
出身地 北海道各務原市



「厚真では何をしていますか？」
「高校魅力化プロジェクト」の担当として、公営塾の準備を進めています。
「高校魅力化」とは何ですか？
高校選択の際に、より「積極的な理由で選んでいただけるような魅力」を作っていく仕事です。我々だけでは実現できず、高校、行政、地域の三位一体で進めていくものです。
「これまでのキャリアを教えてください」
外国語大学で中国語を専攻しました。2年間休学して中国に留学しました。中国の大学院への進学希望がかなわず、卒業後は建設関係の仕事に就きました。思うところがあり、退職してフリーターをしているときに今回の募集を知りました。実は外務省の関連機関で中国に関する仕事の内定ももらっていました。
「中国に関する仕事より厚真町を選んだ理由は？」
ゼロからイチにする仕事だからです。高校魅力化の取り組みは全国でもまだ事例が少なく、ここでしかできない経験ができると思いました。仕事を辞めてなんとなく日々を過ごす自分を見て、

仲良くしてくれていた地域の社長さんから「社会に何も生み出してないね。ただ自分の人生が過ぎるだけだね」と言われていました。今回のプロジェクトに関わることで、地域社会に貢献できると思いました。バイクが好きなので、北海道をバイクで走るのもいいなと脳裏に浮かびました。
「今の課題は？」
「高校の魅力とは何か？」を定義することです。何がどうなれば魅力が上がったといえるのか？何を伝えれば保護者の方に理解いただけるか？自分たちの仮説を持つことが大事です。
「厚真町の環境や住民の印象は？」
移住者にやさしいマチですね。スポーツセンターを拠点に活動しています。職員の方や清掃の方も話を聞いてくれて、応援してくれます。
「3年後への思いは？」
公営塾が、高校選択の際に「当たり前」の存在になっていくこと。地域の中でしっかり認知されて、地域のインフラとなる存在にしていきたいです。



Vol.264

厚高インフォメーション

Atsuma High school Information



学校の取り組みをご覧ください。
厚真高校ホームページ
<http://www.atsuma.hokkaido-c.ed.jp/>

■1年生のものづくり企業の工場見学会(10月21日)
胆振総合振興局商工労働観光課の協力で、工場を見学しました。ものづくり企業への理解を深めるのが目的です。午前中は、株式会社ダイナックス苫小牧工場を訪ね、道の駅ウトナイ湖で昼食を挟みいすゞエンジン製造北海道株式会社を訪

■1日防災学校(10月28日)
陸上自衛隊員23人が来校しました。防災講話に加え、炊事車や装輪装甲車を見学し、昼食は非常食のカレーやスープ、サラダを食べました。また、装備や設備の実演、救援・支援なども体験しました。

■生徒会遠隔交流(11月10日)
生徒会が放課後に遠隔機器を使い、本校と同規模の佐呂間高校と交流しました。地域や学校を紹介したほか、コロナ禍での学校生活や生徒会活動の工夫など、情報や意見を交換しました。有意義な活動になりました。

■1年生のインターンシップ(10月22日)
胆振地域林業担い手確保推進協議会の協力で、町内外で林業に触れました。午前中は町内で被災森林と植栽現場を見学。苫小牧市の緑ヶ丘公園で昼食を取ったあと、支笏湖に近い国有林内で伐採作業を見て枝打ちを体験。また、人工林を有効活用する製材工場・株式会社ヨシダを見学しました。川上から川下まで、一連の作業を体験し、より理解と関心を高めた1日となりました。

■2年生のインターンシップ(11月1日、2日、4日)
働く喜びや厳しさ、自身の能力や適性を知るために職場体験学習を行いました。訪問先は、有限会社木本建設や町図書館、こども園つみき、有限会社社蔵重自工、株式会社たのしい、こぶしの湯あつまなど。地域社会と連携を深めながら職業観や勤労観を育成し、地元企業を理解しました。ご指導とご協力、ありがとうございました。

問しました。ものづくり企業の製造現場を通して、その魅力に触れることができました。

災害に遭遇した際の対処法および災害支援について理解を深め、自衛隊の災害派遣対応を体験的に学びました。

短歌

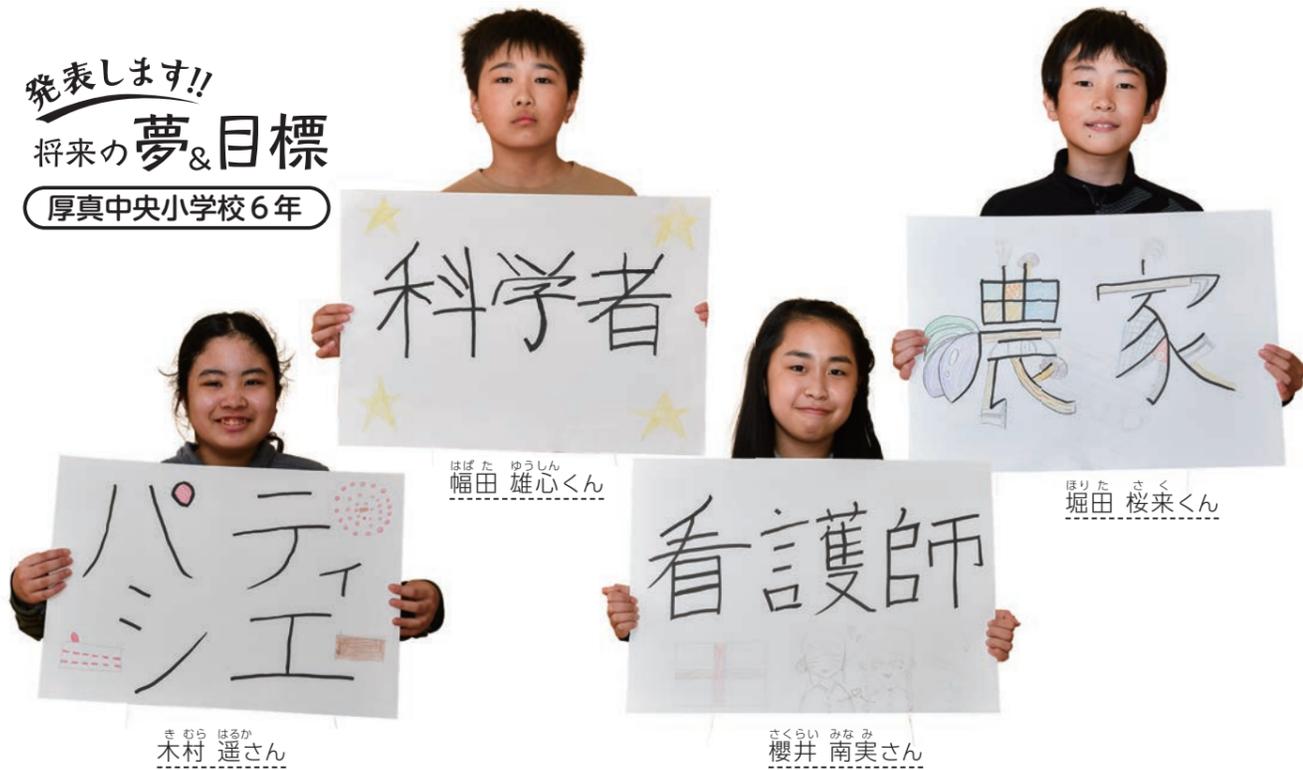
霜降りる頃となりせば咲く花の長くたえよと夜毎覆いす
十一月も半ばとなるに暖かくスギタケ一面顔を出しをり
啄木に心酔しての歌の道五十数年未だ迷作

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十五号」から抜粋

本郷 武田弘子
本郷 矢部慧子
本郷 山田志津
本郷 山田志津

発表します!! 将来の夢&目標

厚真中央小学校6年



はばた ゆうしん 幅田 雄心くん

ほりた さく 堀田 桜来くん

きむら はるか 木村 遥さん

さくらい みなみ 櫻井 南美さん

令和2年度 ごみ処理状況

令和2年度における、2町（安平町・厚真町）の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

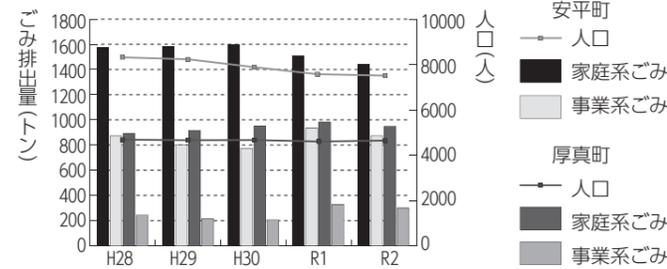
ごみの排出量

令和2年度総排出量 3,510トン（令和2年度総排出量 対前年度比307トン減少）

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

令和2年度は前年度に比べ、総排出量は307トン減少しました。家庭系ごみは平成25年7月から開始した家庭ごみ有料化以降、皆様のご協力により減少傾向にあります。

これからもごみの減量にご協力をお願いします。



〔グラフ1 ごみ排出量・人口推移〕

	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
平成28年	1,563トン	878トン	8,322人	906トン	285トン	4,681人
平成29年	1,582トン	832トン	8,218人	950トン	247トン	4,658人
平成30年	1,594トン	742トン	8,067人	972トン	216トン	4,624人
令和元年	1,527トン	954トン	7,824人	985トン	351トン	4,559人
令和2年	1,440トン	857トン	7,616人	922トン	291トン	4,442人

資源化の推移

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、昨年度のリサイクル率は22.3%で、内訳は右表のとおりです。

平成25年7月からの有料化とともに紙類・せん定枝の収集が始まり、『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進みました。

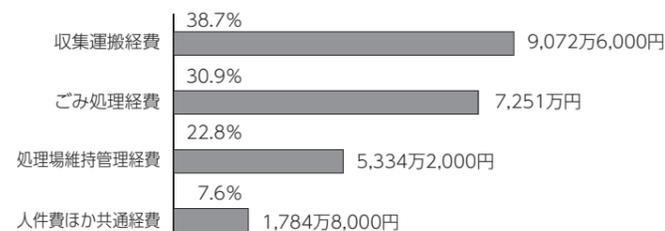
リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化の取り組みにご協力をお願いします。

ごみの種類	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
	鉄くず	57トン	53トン	54トン	60トン
紙パック	3トン	2トン	2トン	2トン	2トン
ペットボトル	40トン	40トン	29トン	34トン	29トン
びん	102トン	100トン	90トン	99トン	87トン
缶	72トン	71トン	51トン	75トン	54トン
生ごみ堆肥化	157トン	154トン	129トン	155トン	149トン
古紙類	604トン	501トン	275トン	272トン	146トン
プラスチック	182トン	176トン	170トン	153トン	165トン
小型電子・電気機器	11トン	8トン	8トン	10トン	13トン
紙類	132トン	128トン	122トン	110トン	103トン
せん定枝	11トン	13トン	10トン	10トン	12トン
リサイクル率 (%)	32.4%	30.3%	24.7%	24.0%	22.3%

ごみの処理経費

令和2年度のごみ処理経費の総額は、2億3,442万6,000円で内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋立・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1tあたり約6万7,000円、住民一人あたりで計算すると、約1万9,000円となります。



〔グラフ2 令和2年度ごみ処理経費の内訳〕

<問い合わせ>

安平・厚真行政事務組合 ☎22-3151

住民課 町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内）☎26-7871

お知らせ

◎ せん定枝の無料回収が11月で終了しました

11月末日をもって、せん定枝の資源化回収が終了し、12月～翌年3月は『有料』扱いになりますので、毎週火曜日にもやせるごみ用(赤色)の有料指定袋を巻きつけて、ごみステーション横にだしてください。

年末年始の ごみ収集・自己搬入 受け入れ休止期間

12月31日(金)～1月3日(月)
※1月4日(火)から通常どおり行います。

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、令和3年9月30日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

※各項目の合計と総額の相違に関しては、1万円未満の端数処理によるものです

予算の執行状況（令和3年9月30日現在）

歳入	予算現額	収入済額	収入率	備考
分担金・負担金	2億2,055万円	1億1,027万円	50.0%	(予算現額内訳) 安平町：1億3,825万円 厚真町：8,230万円
使用料・手数料	2,664万円	1,271万円	47.7%	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、有料指定ごみ袋売払など
財産収入	92万円	48万円	52.6%	アルミ・スチール缶、鉄くず売払いなど
繰入金	405万円	0万円	0.0%	
繰越金	0万円	66万円	667.9%	令和2年度繰越金
諸収入	79万円	0万円	0.0%	普通預金決算利息
歳入合計	2億5,297万円	1億2,415万円	49.1%	

歳出	予算現額	支出済額	執行率	備考
議会費	16万円	2万円	17.3%	組合議会経費
総務費	2,018万円	1,073万円	53.2%	事務局職員人件費、事務費など 組合監査委員経費
衛生費	2億2,988万円	9,592万円	41.7%	ごみ処理委託、処理場維持管理費、苫小牧市広域負担金など
公債費	175万円	87万円	50.0%	施設整備のため国からの借入金の償還
予備費	100万円	0万円	0.0%	
歳出合計	2億5,297万円	1億756万円	42.5%	

地方債の状況

地方債とは、一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区分	令和3年9月30日現在 残高
一般廃棄物処理事業債 ストックヤード施設整備事業(H22)の償還	751万円
一般事業債 施設等整備事業(R2)の償還	920万円
合計	1,671万円

組合財産状況

建物	面積	内容
2,264.12 m ²	塵芥処理場 洗車場汚水処理設備 ストックヤード(キャンピー) 有機物供給センター 保管庫	
車両 4台	公用車 ホイールローダー 油圧ショベル フォークリフト	
基金	4,251万円	廃棄物処理施設整備基金

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。



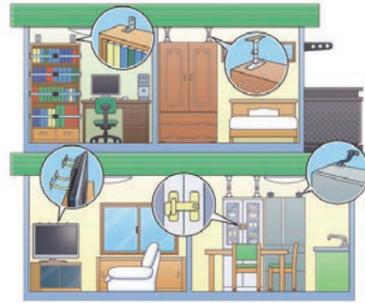
防災のページ 地震に備える(その2)

突然起こる大きな地震から、尊い命を守るためには、国などの災害対策以上に一人ひとりの災害に対する心構えや知識と備えが重要になってきます。地震に対する次の10の備えを参考に、日ごろから準備しましょう。

身の安全への備え

①家具などの転倒・落下・移動の防災策を講じましょう。

家具などが移動しないように固定する。寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない。置く場合は、なるべく背が低い家具にし、倒れた時も出入口をふさがないように家具の位置や向きを工夫する。



②けがの防止対策をしておきましょう。

手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルなどを備えておく。

③家屋や塀の強度を確認しておきましょう。

家屋の耐震診断を受け、必要な補強をする。ブロックやコンクリートなどの塀は倒れないように補強しておく。

④消火の備えをしましょう。

火災に備えて消火器の準備や風呂の水のくみ置きなどをしておく。

⑤火災発生の早期発見と防災対策をしておきましょう。

火災の早期発見のため、住宅用火災警報器を設置しておく。普段使わない電気器具のコンセントは抜いておく。



⑥非常用持出品を備えておきましょう。

非常用品は置く場所を決めて準備しておく。冬の寒さなど、季節に応じた用品を備える。携帯電話などの予備バッテリー、常備薬(持病の薬)なども持ち出せるように準備しておく。

⑦家族で話し合っておきましょう。

外出中に帰宅困難になったり、離ればなれになった場合の安否確認方法や集合場所を決めておく。

⑧居住地域の危険性を把握しておきましょう。

海溝型地震の場合、津波が発生する可能性があります。ハザードマップなどで自分の住む地域の危険性を確認しておきましょう。また、避難する場所、移動する経路などをあらかじめ確認しておく。

⑨防災知識を身につけておきましょう。

新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから防災に関する情報を収集し、知識を身につけておく。また、消防署などが実施する講習会などに参加し、過去の教訓、応急救急処置などを学んでおく。

⑩災害時の行動力を高めておきましょう。

日ごろから地域の防災訓練などに参加して、身体防護、初期消火、救出、応急救護、連絡通報および避難要領などを身につけておく。



確かな行動への備え

気象庁が発表する気象情報について

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249 気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma>

ニュースなどで「気象庁では、〇〇に関する(気象)情報を出して警戒を呼びかけています」とお知らせされることがあります。気象庁では、警報・注意報に先立って注意・警戒を呼びかけたり、警報・注意報の発表中に現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説したりするために「気象情報」を発表しています。

気象情報には、対象となる地域や現象、発表形式があり、情報のタイトルは、これらの組み合わせによって決まります。

現象は、「大雨」「大雪」「暴風」「暴風雪」「高波」「低気圧」「雷」「降ひょう」「少雨」「長雨」「潮位」「強い冬の気圧配置」「黄砂」など、さまざまな種類があり、「大雨と暴風」、「暴風と高波」、「雷と降ひょう」のように組み合わせることもあります。

気象情報は、24時間から2~3日先に災害に結びつくような激しい現象が発生する可能性のあるときに発表し、現象の経過、予想、防災上の留意点についても解説します。

気象情報は、テレビ・ラジオ、パソコンや携帯電話、スマートフォンを通じて、気象庁ホームページなどさまざまなメディアから入手が可能です。

気象情報も、警報や注意報などと同じように関係行政機関、都道府県や市町村へ伝えられ、防災活動等に利用されるほか、報道機関などを通じて地域住民へ伝えられます。

「気象情報」は、警報や注意報と一体のものとして発表し、現象の経過、予想、防災上の留意点等を解説するなど、防災上重要な情報です。ぜひとも有効にご活用ください。

■ 気象庁から
・気象庁ホームページ



■ 気象庁以外の機関から
・テレビ・ラジオのニュース・天気予報
・テレビのテロップ、L字画面、ラジオの速報(竜巻注意情報)
・携帯電話、スマートフォン等インターネットを利用した情報提供

気象台ノート



防災無線のデジタル化に伴う戸別受信機の更新工事について

総務課 防災グループ ☎27-2481

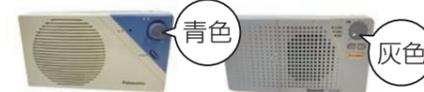
町では今年、次の地区において防災行政無線のデジタル化のため、順次、戸別受信機の更新工事を行っています。更新工事の際は、新型コロナウイルス感染症について防止対策を講じて行います。

■更新工事対象地区(10地区)

共栄、富野、軽舞、豊丘、鯉沼、上厚真、共和、厚和、鹿沼、浜厚真

※対象地区以外の方で、旧型戸別受信機をお使いの方は防災グループまでご連絡ください。

旧型戸別受信機



音量ダイヤルの色が「青色」または「灰色」

・今年度の設置にかかる工事費や機器・材料は町で負担し、町民の方に負担していただくことはありません。(特殊な工事等を必要とする場合は、この限りではありません)

・工事に際しては、身分証を携行した工事業者が皆さまのお宅にお伺いして実施します。(戸別受信機の交換や外部アンテナの交換、外部アンテナの新規設置(一部地域)など)

一部地域では、アンテナを屋外に取り付けて、ケーブルを戸別受信機まで引き込まなければならないため、壁に1cm程度の穴を開けるなどの工事が必要となります。(ケーブルを屋内に通し、防水処理を施します)

取り付けるアンテナはどちらか一つです



ダイナポールアンテナ
軒下など雪害のない場所へステンレスのビスなどで強固に固定します。



八木アンテナ
敷地内に支柱を立てて取り付けます。



新型コロナワクチン

町に転入された方へ

転入された方は、申請することで接種券の交付を受けられます。転入前に接種を受けているか確認する必要がありますため、前住所で接種券が発行されている場合は、接種券を持参の上、住民課健康推進グループ窓口で申請してください。

苫小牧市の住所地外接種を希望する方へ

苫小牧市で接種を希望する場合、住所地外接種の手続きは不要ですが、苫小牧市コールセンター (0144-82-9660) で接種券番号の登録が必要です。同市ホームページで確認ください。

全国的にも、新型コロナワクチン接種が進んでいますが、ワクチン接種を受けるかどうかは個人の任意であり、ワクチン接種の有無または接種証明の提示の有無による不当な差別的取り扱いには許されるものではありません。

病気等の理由で、ワクチン接種を受けられない方もいますし、ワクチンを接種したからといって感染しないということではありません。

新型コロナワクチン接種の有無に関わらず、今後も正しい手洗い、咳エチケット(正しいマスクの着用含む)、三密を防ぐなどの感染予防対策を徹底しましょう。

こころの相談



本人やご家族のこころの健康について臨床心理士が相談に応じます。

Table with consultation details: とき (12月17日(金)、令和4年1月21日(金) 10時~15時), ところ (総合ケアセンターゆくり), 申し込み (相談日の1週間前までに住民課 健康推進グループにお申し込みください。)

保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

Table with columns: 相談・検査の名称, 内容, 日程, 受付・予約. Lists various health services and their schedules.

1月の日曜・祝日当番医 診療時間：9時~17時

Table with columns: 日程, 区分, 病院名, 住所(苫小牧市), 電話(0144). Lists on-call doctors for various departments.

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日は急病センターも診察を受け付けています。診療科目 内科・小児科 住所 苫小牧市旭町2-9-2 電話 0144-32-0099

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます http://www.qq.pref.hokkaido.jp ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)

※医療機関が変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。

健診・検診・相談・教室など

乳幼児相談

Table with columns: 対象, とき, ところ, 持ち物. Details for infant consultation.

献血

Table with columns: 対象, とき, ところ. Details for blood donation.

総合がん検診

Table with columns: 対象, とき, ところ. Details for comprehensive cancer screening.

予防接種

Prevention vaccination information including: 接種できる日 (未就学児, 小学生~19歳), 予約 (あつまクリニック), 持ち物 (母子健康手帳, 予診票), and a QR code for the dedicated site.

○予約時は、予防接種専用サイトで予約の可否を確認してください。専用サイトと母子手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

Table with columns: ワクチン, 対象者, 標準的な接種期間と回数. Lists various vaccines and their schedules.

※現在、日本脳炎ワクチンの供給量が大幅に減少しており、ワクチンの納入状況によっては、予約をお断りする場合がございますので、ご理解とご協力をお願いします。詳しくは、予防接種専用サイトお知らせ欄をご覧ください。

子育て支援センター **1月のよてい** 問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)

子育て講座 イー・ボール (e-ball) エクササイズ
運動不足の体をボールでほぐしましょう
会場：厚真子育て支援センター
日時：1月18日(火) 10時～10時30分
内容：イー・ボールは、ウレタン発泡材のスポンジボール。親子でできる優しい運動で体をほぐします。
服装：動きやすい服装
持ち物：汗ふきタオル、ドリンク、ヨガマット(ある方)
定員：5組
申し込み：1月11日(火)までに厚真子育て支援センターへ

子育て講座 おはなしのびっこ
日時：1月27日(木) 10時30分～11時
場所：厚真子育て支援センター
内容：絵本の読み聞かせなど
定員：5組
申し込み：1月20日(木)までに厚真子育て支援センターへ

子育て講座 骨盤・肩甲骨ストレッチ
毎日頑張っている身体をほぐしてスッキリしませんか？
日時：1月11日(火) 10時～10時40分
場所：厚南子育て支援センター
内容：体のゆがみや肩こり解消のストレッチなど
服装：動きやすい服装
持ち物：汗ふきタオル、ドリンク、ヨガマット(ある方)
定員：5組
申し込み：12月29日(水)までに厚南子育て支援センターへ

・自由開放 ・子育て相談(※要事前連絡)
月曜～金曜日 9時～12時、13時～15時
・サークル活動(※予約制)
月曜～金曜日 13時～15時

Hello えいご・えいごであそぼう 10時～10時30分
ALTの先生と遊びを通じて英語に触れる事ができます。
開催日は情報誌をご覧になるか、各センターに問い合わせてください。

まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
(メール)kikaku@town.atsuma.lg.jp

やまと ゆずはちゃん(3)

ふくしま ゆうとくん(3)

やまぎし かいとくん(3)

除雪の時期が始まります！

問い合わせ 建設課 土木グループ ☎27-2451

○雪捨て場について

雪捨て場は右図のとおり、厚真川右岸の厚真浄化センター手前(河川敷)に確保していますのでご利用ください。なお、搬入の際はゴミや土砂などを混入しないようご協力をお願いします。

○皆さまにお願い

除雪の妨げとならないよう、町道や道道、歩道に車などの障害物を置かないようお願いいたします。

また、じん速かつ効率的に道路の通行を確保することを優先して作業しているため、自宅出入り口前に雪が残ってしまう場合があります。皆さんには、ご自宅に残ってしまった雪をご自身で除雪するよう、ご協力をお願いします。



こども園つみき

宮の森こども園

令和4年度の園児を募集します

認定について

こども園を利用するには、支給認定の申請が必要です。認定区分によって内容や利用できる時間が異なります。

教育	保育	
1号認定	2号認定	3号認定
<ul style="list-style-type: none"> 満3歳以上 教育を希望する場合 	<ul style="list-style-type: none"> 満3歳以上 「保育の必要な事由」に該当し保育を希望する場合 	<ul style="list-style-type: none"> 生後6カ月以上満3歳未満 「保育の必要な事由」に該当し保育を希望する場合
教育標準時間認定 教育時間：8時45分～13時	保育標準時間認定 保育時間：8時～18時 保育短時間認定 保育時間：8時30分～16時30分	

保育の必要な事由と保育の必要量について

右記の「保育の必要な事由」に保護者全員が該当すると認められる場合に、保育(2号・3号認定)を受けることができます。また、事由により保育の必要量(利用できる時間)が判定されます。

保育の必要な事由	標準時間認定	短時間認定
①月に48時間以上の就労	○	○
②妊娠中・出産後間もない	○	
③疾病・負傷・障がい等を有している	○	
④同居の親族(長期間入院等を含む)の介護・監護	○	○
⑤震災・風水害・火災その他の災害の復旧	○	
⑥継続的な求職活動・起業の準備		○
⑦就学・職業訓練等	○	○
⑧児童虐待・DV	○	
⑨育児休業中で、すでに保育を利用している子がいて継続利用が必要な場合(下の子が2歳になる月の末日まで)		○

募集期間

令和4年1月14日(金)まで
※支給認定証の交付および入園決定通知は令和4年2月中旬までに送付予定です。
※園児の面談および入園説明会などは入園決定後に各こども園で行います。
※令和3年度から継続して利用する場合の提出書類は各こども園から配布します。

提出書類

【新規入園園児】
①支給認定申請書兼こども園利用申込書
②就労証明書など(2号・3号認定の場合)
③アレルギーに関する調査票
・各書類はこども園で配布しています。また、町ホームページからもダウンロードできます。
・上記以外にも書類の提出が必要になる場合があります。

【継続利用園児】
①現況届
②就労証明書など(2号・3号認定の場合)

申し込み

住民課 子育て支援グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7872
問い合わせ(上厚真支所と各こども園でも申し込み書類を受け付けます)

放課後児童クラブ(学童保育)

令和4年度の利用登録を開始します

対象

小学校1～6年生

実費負担金

1カ月 600円/1人

開設時間

小学校の授業日▶下校時～18時30分
土曜日・学校休業日▶8時30分～18時30分
(日曜日、祝日、12月30日～1月4日を除く)

募集期間

12月17日(金)～令和4年1月14日(金)

提出書類

①登録申請書 ②個人票
・各書類は各小学校を通じて配布するほか、各児童クラブにもあります。町ホームページからもダウンロードできます。新入学児童はこども園または郵送により配布します。
・令和3年度に登録しているお子さんも改めて申し込みが必要です。

申し込み

教育委員会生涯学習課 社会教育グループ(青少年センター内) ☎27-2495
問い合わせ(上厚真支所と各放課後児童クラブでも登録書類を受け付けます)



【放課後児童クラブ】と【放課後子ども教室】の登録申請書は共通です。
放課後子ども教室の実施日・時間については町ホームページをご覧ください。

健康情報

食べすぎ・飲みすぎに気をつけよう

今年も早いもので12月になりました。年末年始は、クリスマスやお正月など飲食の機会が増え、つい食べすぎやお酒を飲みすぎになりがちです。また、冬は、寒さに伴って運動量が少なくなり、カロリーが消費しにくい季節です。気になる「正月太り」を防ぐために次の3項目を意識しましょう。

食事は食物繊維の多い順に食べる

食物繊維が豊富な野菜から食べることで、空腹感が減り食べすぎを防ぐことができます。また、先に野菜を食べることで、食後の血糖の急上昇を抑え、脂肪をためこみにくくします。

さらに、食物繊維には、余分なコレステロールを体外に排せつする働きがあります。一般家庭でのお祝い事のメニューは、野菜などの食物繊維の多い食品が少なくなり

ちです。野菜スープを添えたり、お雑煮は餅を少なく野菜をたっぷり入れるなど工夫をして食物繊維を取りましょう。

食物繊維の多い食材

野菜類、海藻、きのこ、こんにゃく、豆類、根菜類など

お酒の飲みすぎに気をつける

アルコールは、高カロリーであることに加え、食欲を増進させます。そのため、1日のアルコールの適量を守り、カロリーの取りすぎに気を付けましょう。

アルコールの飲みすぎは、水やお茶と一緒に取ることで防げます。

1日のアルコールの適量
 純アルコール量で20g程度
 ビール 中瓶(ロング缶)1本
 日本酒 1合
 ワイン グラス2杯

※女性は男性と比べて、アルコールの代謝が遅いため、少量のアルコールでも肝臓に負担がかかってしまいます。そのため、上記の2分の1〜3分の1の量を目安にしましょう。

お酒を飲むときはおつまみも一緒に食べる

アルコールを摂取し、肝臓の代謝機能が働くためには「タンパク質」が必要になり、代謝の際に大量の「ビタミン」を消費します。そのため、「タンパク質」と「ビタミン」を補える食品かつ低カロリーの

おつまみを選びましょう。おすすのおつまみ
 冷奴、枝豆、納豆、刺し身、ピクルス、バンバンジー(鶏ささみ使用) など



会食時の感染対策を
 していますか？
 会食時は、つい会話弾んで飛沫が飛散しやすく、感染リスクが高まります。会食を行う際には、以下の点に注意しましょう。

- 少人数、短時間で行う。
- なるべく普段一緒にいる人で行う。
- 深酒・はしご酒は控える。
- 箸やコップは使いまわさない。
- 席は斜め向かいにする。
- 体調が悪い人は参加しない。
- 食べるときだけマスクを外し、会話時はマスクを着用する。
- 適切に換気されているなど、ガイドラインを順守した店を選ぶ。

今月の担当



保健師
堀井 菜々恵

情報ひろば INFORMATION

☎：電話 ☒：Eメール ☑：ホームページ FAX：ファックス

介護保険の還付金詐欺にご注意を

近日、介護保険料の還付金を受け取るなどと、うそを言われ、現金をだまし取られる詐欺事件が道内で相次いでおり、警察が注意を呼び掛けています。

還付金申請書などの記載に不備がある場合を除いて、職員が電話や訪問をすることはありません。また、還付金の手続きを銀行で行うことや、ATMの操作で還付金をお返しすることは一切行っておりません。

保険料などについて不審な電話や訪問を受けた場合は、すぐに役場住民課福祉グループが警察署にご相談ください。

問い合わせ

住民課福祉グループ ☎26-17872

独立行政法人自動車事故対策機構からのお知らせ

独立行政法人自動車事故対策機構(ナスバ)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の救済制度をご紹介します。

○介護料支給

自動車(バイクを含む)事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護を要する方へ、後遺障害の程度などに応じて月額3万6500円〜21万1530円を支給します。

○交通遺児等育成資金貸付

自動車(バイクを含む)事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟に対し、月々一定額の育成資金を無利子で貸し付けします。

○交通遺児等友の会入会

自動車(バイクを含む)事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟のいる家庭に対し、交流会やレクリエーションを開催しています。

■問い合わせ

独立行政法人自動車事故対策機構 札幌主管支所 ☎011-21818155

1月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。この他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	4日(火)、5日(水)、11日(火)、12日(水) 17日(月)、20日(木)、21日(金)、25日(火) 26日(水)、27日(木)、31日(月)
13時30分～14時	6日(木)、14日(金)、18日(火)、28日(金)
15時30分～16時	4日(火)、6日(木)、14日(金) 18日(火)、26日(水)

(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

町税 今月の納期

科目	納期
介護保険料 第4期	1月6日(木)

お支払いには、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 住民課 福祉グループ ☎26-7872



こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 1月

こぶしの湯あつま ☎26-7126

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
⑤ 10倍	②	④	⑥ 3倍	① 3倍		
9	10	11	12	13	14	15
⑤	②	④	⑥ 3倍	① 2倍		
16	17	18	19	20	21	22
⑤ 3倍	②	④	⑥	①		3倍
23	24	25	26	27	28	29
	②	④ 2倍	⑥ 風呂	①	③	
30	31					
	②					

※イベントは予告なく、変更となる場合がございます。

- ⑤毎週日曜▷ちびっこデー：小学生はサービス券2枚
- ②毎週月曜▷シルバーデー：65歳以上はあつまるカードポイント3倍
- ④毎週火曜▷メンズデー：男性はサービス券2枚
- ⑥毎週水曜▷高齢者無料入浴券の日：町交付の無料入浴券ご利用でヘルシーセットが750円→550円
- ①毎週木曜▷レディースデー：女性はサービス券2枚
- ③最終金曜▷町民の日：誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料

- ・2と6のつく日はあつまるカードポイント3倍
- ・5のつく日は町交付の無料券利用であつまるカードポイント5倍
- ・毎月26日は風呂の日：あつまるカードポイント3倍、サービス券2枚

1月2日(日) 毎年恒例正月イベント
あつまるポイント10倍セール

1月1日(土)	レストラン…休業 日帰り入浴…10:00～18:00
1月2日(日)	レストラン…11:30～14:00 17:00～19:30
1月3日(月)	日帰り入浴…10:00～20:00

ATSUMA LOVERS

ルーラルビレッジの一角にたたずむ木工房TANAKA。木の温もりと真心こもった作品が、利用者の心をつかんでいます。小学校の教員を退職後、独学で取得した木工芸の趣味を生かして職人に転身しました。リピーターも多い田中さんの工房を訪ねました。



木工房TANAKAを経営
Vol.20 たなか たかゆき
田中 隆行さん(66歳)

木工芸品に真心こめて

熱線のペンで名前も焼き付けています。「自分の孫のように、生まれてきてくれてよかったとの思いを込めて作っています」。外観は同じに見えますが、手作りのため、すべて1点ものです。

工房のほか、NPO法人あつまもり森林むすびの会やルーラルマナビイハウスの館長も務めています。人のつながりも広がり、地域住民からも慕われています。「地震がきっかけで、地域の結束力や助け合いの心が一段と強まりました」と田中さん。相手の気持ちをくむことを大切にしています。

心安らぐ工房内は、木の香に包まれていました。月日を経て自然乾燥された木材や「何かに使えるかもしれないから」と保管されている端材が大切に並べられています。木材を見ながら、最大限、素材の良さを引き出すことに全神経を注ぎます。

「時間はかかりますが、愛情を込めた作品で、これからも笑顔を増やしたい」

昔から彫刻や木工芸が趣味でした。退職2年前の平成20年、新築した自宅の家具類は、ほとんど手作りしました。重厚な1枚板を使ったダイニングテーブルや妻のみどりさんがカントリー家具の雑誌を見て気に入った食器棚など、実物大の設計図を書いて仕上げていきます。失敗を糧に技量を磨きました。「自宅の家具などを見た近所の人から、作って欲しいと頼

まれたことなどがきっかけで、本格的に木工房を開くことになりました」。平成22年、自宅に隣接して工房を構えました。
厚真町のふるさと納税の返礼品のスプーンや受注製作の家具に加え、昨年4月からは町が新生児に贈る「お食い初めセット」も作っています。皿とおわん、スプーン、フォーク、はしの5点セットで、これまで46人分を届けました。電

あなたにとっての
愛すべき厚真を投稿してください



フェイスブック
@atsumatownhokkaido



インスタグラム
atsumalovers

ハッシュタグ#atsumaloversをつけてフェイスブックまたはインスタグラムに投稿してください。

ATSUMA LOVERS